

# 島前高校だより

『地域に根ざす学校』を目指して  
〜学園祭を終えて〜

9月2、3日に開催した学園祭には、保護者の方、地域の方に多くのご協力をいただきました。今月の島前高校だよりは、「地域の方々と交流が多い学園祭にしたい」という想いを持ち、実現に向けて動いた生徒会長、伊藤圭那さんに学園祭を振り返ってもらいます。



学園祭には、2日間ともたくさん  
の保護者の皆さん、地域の皆さんに  
お越しいただき、盛り上げていた  
きました。本当にありがとうございます  
ました。

一日目の文化祭では、PTAの  
方々・家督会の方々に出席してい  
ただき、とてもにぎやかな一日にな  
りました。

二日目の体育祭では、PTAの  
方々におにぎりを作っていただき、火  
の集い前の軽食の時間に生徒と大  
人で交流をすることができました。



この軽食交流は、「島前高生全員  
が地域の方と関われる機会がもつ  
あればいいな」と思い、企画しまし  
た。島前高生は授業で地域に出る機  
会がありますが、運動部に所属して  
いると週末にすることができません。島  
には面白い大人やかっこいい大人が  
たくさんいます。島前高生には、地  
域の方と交流することでそのこと  
気づいてほしいという気持ちがあ  
りました。

学園祭の後にとったアンケートで  
は、地域の方の出店も軽食交流もど  
ちらも好評で、「交流の時間もつと  
あつてもよかった」という声もあ  
りました。学園祭で、交流の時間  
を持ったことは、高校生にとってよ  
かったのではないかと思います。

島前高生と地域の方とが交流で  
きるような学園祭にするために、7  
月下旬ごろから家督会や魅力化推  
進協議会、PTAの方々に、生徒会  
から提案・要望させていただきま  
した。本番まで時間が少ない状況だ  
つたので、提案が実現するのは難  
しいのではないかと思っていました。  
でも、大人の皆さんの行動力は、  
スピードや確実性が信じられない  
くらいあつて、私たちの要望を  
実現してくださいました。お仕  
事があるにも関わらず、夕方に  
話し合いの時間をつくつて  
いただきました。ありがとうございます。  
今回は、本当に感謝しています。  
今回の試みは初めてということも  
あり、先方や保護者・地域の  
皆さんにご迷惑をおかけして  
しまいました。それにも関わ  
らず、応援の言葉をたくさん  
いただき、とても心強く、  
準備を進めていくことができ  
ました。



生徒会長としてたくさんの島の  
大人の方と関わらせていただいて、  
島の大人の方の全力で協力して  
くださる姿・パワーに驚きました。

「ここまでしてくれるんだ」と感  
激しました。このような経験をさ  
せていただき、私は、今後も島前  
高校が『地域に根ざす学校』であ  
つてほしいと思います。地域の方  
々とも交流しながら、島前高  
校も島前高生も、もつと成長  
していけたらいいなと思  
いました。そういう意味では、  
これからも、島前高校は様  
々な面で、保護者の皆さん・  
地域の皆さんにお力を借  
りると思います。これからも  
よろしく願います。

私自身、この高校3年間はもち  
ろん、生まれてからの18年間  
たくさんの島の人にお世話  
になりました。この恩を、  
社会人になり島に戻つて  
きから少しずつ返してい  
きたいです。

島前高校3年 伊藤圭那

